



2023年7月31日
東日本旅客鉄道株式会社

Suica 統計情報の定型レポート「駅カルテ」をリニューアル

- Suica 統計情報の定型レポート「駅カルテ」は、2022年5月に販売を開始して以来、自治体をはじめ様々なお客さまに利用いただいています。
- このたび、お客さまからのニーズを踏まえ、より使いやすくするために内容を見直しサービス向上のためのリニューアルを行いました。
- また、様々な企業、自治体に対する周知活動として今年10月開催の「CEATEC 2023」に出展します。
- 今後も地域の皆さまやお客さまの心豊かな生活を実現することを目的に、個人情報やプライバシーの保護に十分配慮しつつ、データの活用を積極的に進めてまいります。

※「駅カルテ」はJR東日本の登録商標です。

1. 「駅カルテ」のリニューアル内容

(1) Suica 利用率の記載追加

当該駅の利用者全体に占める Suica 利用者の割合を記載しました。これにより、駅の利用規模を把握しやすくなります。また、駅ごとの Suica 利用者の割合を把握できることにより、それぞれの割合が異なることを加味して、駅ごとの比較がしやすくなります。

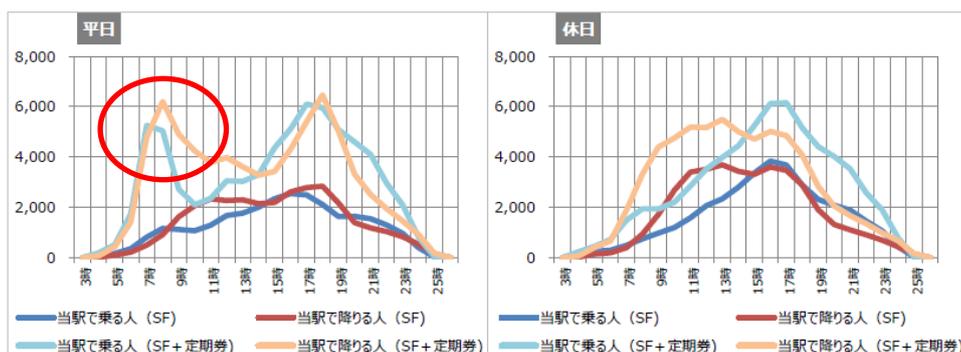
【記載例:当駅での交通系 IC カードや紙のきっぷによる鉄道利用のうち、JR 東日本が発行する Suica の利用割合は 90%~95% です。】

(2) データの追加

Suica 定期券について、これまでの券面情報に加え、駅の改札を入出場する際に記録されるデータを駅カルテに追加しました。これにより、朝の通勤通学の状況がより実態に近くなり、朝のピーク時間や利用規模をより正確に把握できるようになりました。

正確なピーク時間を捉えることで、飲食店における営業時間の検討をはじめ適切な業態の検討等に広く活用いただけます。

【駅カルテサンプルの抜粋：駅ごとの Suica 利用者数を時間帯別に表示】



(3) レポート提供時期の早期化

これまでの駅カルテは翌々月からの提供でしたが、作成作業の手順等を見直し、翌月中に提供します。

(例) 2023年7月分のレポートを、従来の9月中旬の提供から8月下旬の提供に期間短縮。

(4) WEB サイトリニューアル

駅カルテの特長を分かりやすく記載し、各業種でのケーススタディや利用例等を複数掲載することで、駅カルテの実際の活用シーンをイメージしやすくしました。

【WEB サイト URL】 <https://www.jreast.co.jp/suica/corporate/suicadata/eki-karte.html>



【WEB サイト例 業種毎のケーススタディ 不動産の場合】

新規開発計画の検討

業種：不動産
活用データ：「利用規模・伸び率」、「プロフィール」、
「SF^{※1}滞在者^{※2}の平日休日別の乗降者利用状況」
※1 SF・・・Suicaにチャージされたプリペイド履歴。※2 滞在者・・・某駅での滞在であると推定される人。

実データであるSuicaデータに基づいた新規開発計画の判断

駅名	利用規模	伸び率	プロフィール
1	20代女性 通勤利用率高	5,200	20代女性 通勤利用率高
2	40代男性 通勤利用率高	3,900	40代男性 通勤利用率高
3	30代男性 通勤利用率高	3,200	30代男性 通勤利用率高
4	20代女性 通勤利用率高	3,400	20代女性 通勤利用率高
5	30代女性 通勤利用率高	3,800	30代女性 通勤利用率高
6	20代男性 通勤利用率高	3,500	20代男性 通勤利用率高
7	20代男性 通勤利用率高	3,200	20代男性 通勤利用率高
8	30代男性 通勤利用率高	3,100	30代男性 通勤利用率高
9	40代女性 通勤利用率高	2,800	40代女性 通勤利用率高
10	20代男性 通勤利用率高	2,400	20代男性 通勤利用率高

利用規模・伸び率
開発エリアの将来的価値を推察することが可能です。

プロフィール
プロフィールに則った、マンション住戸プランの構成比を導き出せます。

SF滞在者の平日休日別の乗降者利用状況
職住近接や人流などに基づいたマンション建設・都市開発への活用が可能です。

【WEB サイト例 駅カルテの活用例】

効率的な店舗運営に向けた人流分析

駅カルテから「プロフィール」を活用し、駅の主な利用者層を抽出できます。

効率的な店舗運営判断

A店 **Y駅**

A店性年代別売上高

年代性別	割合
40代男性	40%
50代男性	30%
30代男性	20%
20代男性	10%

※駅カルテ以外のデータから作成

Y駅の主な利用者層

年代性別	割合
40代男性	10%
20代女性	10%
30代女性	20%
30代男性	25%
20代男性	35%

A店の売上を拡大するためには、A店周辺のY駅の利用者層に合った店舗運営を検討するべきである

※レポート提供時期の早期化は、8月レポート（9月提供予定）から実施します。なお、それ以外のリニューアル内容については、6月提供の4月レポートから実施しています。

2. 「CEATEC 2023※」に出展予定

様々な企業、自治体に対する周知活動として「CEATEC 2023」に出展予定です。

※主催：一般社団法人 電子情報技術産業協会 会期：2023年10月17日(火)～10月20日(金) 会場：幕張メッセ

3. お客様のプライバシーへの配慮

駅カルテの作成と提供にあたっては、元データの個人の識別性を下げる加工をしたうえで統計情報を作成する等、お客様のプライバシーへの配慮を徹底しています。

またデータ使用を希望されないお客様について、個別にデータを除外する対応も行っています。除外対応の手続きや当社の取り組みの詳細についてお知りになりたい方は、以下の WEB サイトをご確認ください。

【WEB サイト URL】 <https://www.jreast.co.jp/suica/corporate/suicadata/index.html>

※毎月月末を締め切り日として、その月のレポートから除外の対応を行います。